

市政NEWS

つきいちかい 月一会 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所
〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B
TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671
E-mail : office@fushimiyukie.com



伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

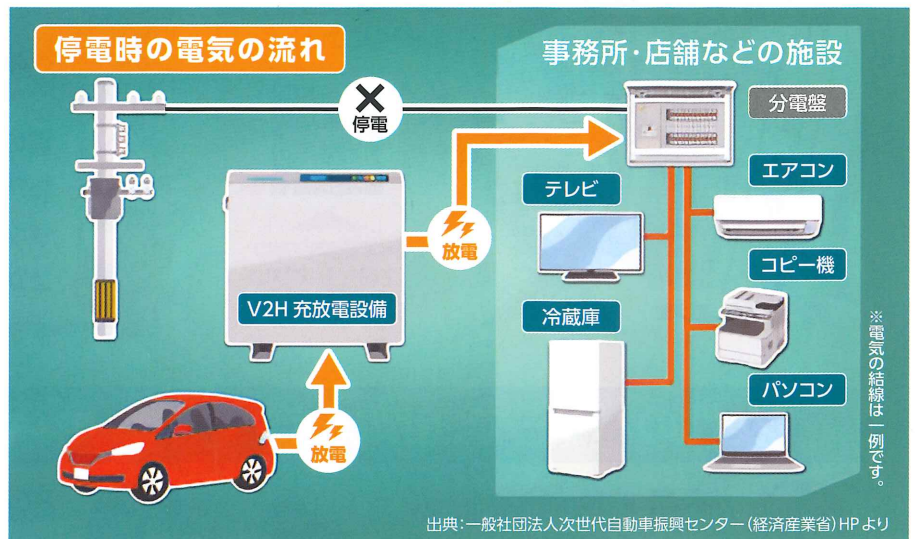
プロフィール
1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務
20歳で結婚仕事を続けながら
2人の子供を出産
働く母・ヤクルトレディに
2015年

島村大参議院議員秘書を経て
戸塚区より横浜市議員に挑戦・初当選
2019年
横浜市議員に2期目当選

【活動報告】自治会の防災力の向上を図る

横浜市は次世代自動車(電気自動車やプラグインハイブリッド自動車など)の普及促進のため戸建住宅をはじめ集合住宅、事業所で設置するV2H充放電設備への補助金の申込みを令和5年1月27日まで受け付けています。既に戸建、集合住宅対象分の受け付けは終了しており、現在は事業所からの申請のみ受け付けています。国も「災害時に電気自動車や燃料電池自動車の外部給電機能の活用を促進することによるレジリエンス(=回復力・復元力)の向上を図ること」を目的に設置するV2H充放電設備に令和5年1月31日まで補助金を交付しています。申し込み対象者は横浜市と同様、戸建住宅や集合住宅の管理組合法人に加え、町内会や認可地縁団体が含まれ



V2Hは“Vehicle to Home”の略称で、EV(Electric Vehicle)等に搭載された電池から家庭(Home)に電力を供給できる機能です。EVの電池は非常用電源として使用することができるほか、EVに貯めた電気をうまく利用して電気代を節約することもできます。

ます。全国初の議員提案による「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」制定時に事務局長を務め、再エネ・省エネに関することには人一倍、関心が高いと自負しております。そして消防団員として災害時に地域や自治町内会との連携なくして、市民の安全を図ることが困難であることを重々承知しています。

国は災害時の一時避難所などに活用される町内会にV2H充放電設備の設置に補助金を交付しました。横浜市も同様に自治町内会を補助金の対象に加えるべきではないでしょうか？横浜市は災害に備え、町の防災組織(自治会町内会・管理組合など)が主体となって平時の防災活動や災害時発生時に「自分たちの地域は自分たちで守る」ための防災組織運営マニュアルを作成しています。地域防災のハード面での充実を図るためにも、市内の自治町内会館などへのV2H充放電設備の設置を推進する必要を市に提言していきたいと思ひます。

【災害時にEVが活躍した事例】

2018年9月に北海道で発生した北海道胆振東部地震は大規模な停電が発生しました。その際、札幌市では約2,000人の方を対象に、電気自動車を主電源とした携帯電話サービスを実施しました。また2019年9月に発生した台風15号は千葉県内で約64万件が停電となりました。その際、非常用電源として電気自動車が活用されました。

※画像引用：横浜市記者発表資料「横浜市と日産自動車が電気自動車を活用した「災害連携協定」を締結」より





ココに注目!!

戸塚駅東口周辺で 交通社会実験を実施

戸塚駅東口周辺で11月23日から29日まで、交通社会実験が行われました。これは送迎車の停車などによる路上駐車や交通混雑が発生している現状を受け、交通の流れを円滑にすることを目的としています。戸塚区では実験期間中について、12月16日まで戸塚駅の利用状況などに関する「戸塚駅東口での交通社会実験に関するアンケート調査」に取り組んでいます(※戸塚区ホームページをご覧ください)。なお期間を過ぎ



てもご意見などがありましたら、伏見ゆきえ事務所で受け付けております。お気軽にご意見を届けおいください。



戸塚駅東口での交通社会実験に関するアンケート



1

一口大に切ったナスを水にさらした後、ひき肉とみじん切りにしたニンニクと炒めます。



2

ナスがしんなりしてきたら、ケチャップとウスターソース、塩コショウで味を整えます。



3

別の鍋で茹でておいたパスタを合わせて、サッと炒めたら出来上がりです。



女性のパワーで、市政を前へ

女性議員として女性代表として二期目も働きます。

子育て

子育ては社会全体 で応援を



子育て支援に関する情報、支援機関や団体との更なるネットワークづくりの育成や、切れ目の無い子育て支援をさらに強め、安心して子どもを産み育てられるよう医療体制や保育園、こども手当の整備を掲げてきた政策も前に進んだものもありますが児童虐待の未然防止や待機児童の問題等時代の流れと共に変化する子育て支援を目指します。

教育

安心・安全な 教育環境を



教育は未来への投資です。質の高い教育は環境・仕組みが育てます。校舎の建て替えやそれに伴う木質化、貧困を理由に進学を諦めない支援、放課後児童施策の充実を目指します。

福祉

高齢者・障がい者の 安心・安全



大切なことは「思いやり」「いたわり」等、まごころあふれる社会環境づくりです。地域での孤立等を予防するため、地域の方の見守りの輪を広げ、高齢者が元気で健康寿命の長い社会環境づくりに取り組み、やる気のあるシニアの活躍の拡大、使いやすいサービスの強化を目指します。障がい者の住宅セーフティネットの登録拡大等を通じ障がい者が暮らしやすい社会、差別や不便を感じさせない社会を実現します。

医療

どこでも、だれでも安心 して受けられる医療を



超高齢化社会に対し、高齢者施設の整備はもちろんのこと、在宅医療体制の拡充など、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境を整備するとともに、誰もが安心して受けられる医療体制の実現にお取り組みます。がん検診率50%と達成し、ICTを活用した生体データの確認等により市民一人ひとりの健康チェックを進めます。

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いして下さる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ

☎045-443-5757

日々の活動は

ホームページ

伏見ゆきえ

検索

Facebook



で更新中!